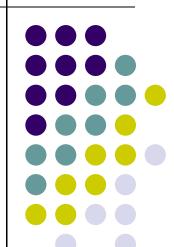




中学2年数学講座

第6章 確率 (6)組み合わせと確率 基本問題









(C)2013 Prisola International Inc.

基本問題 🕍

- A, B, C, D, Eの5人からくじ引きで2人の当番を決めるとする。以下の問いに答えなさい。
- (1)5人から2人を選ぶときの選び方は、全部で何通りあるか。
- (2)Dが当番となる確率を求めなさい。

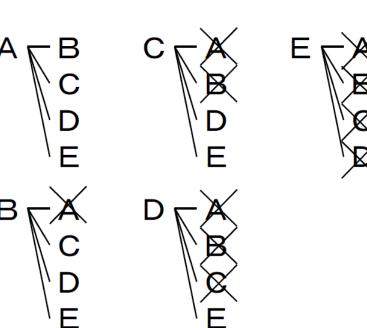
基本問題 🎽 解答



A, B, C, D, Eの5人からくじ引きで2人の当番を決めるとする。以下の問いに答えなさい。

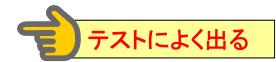
- (1)5人から2人を選ぶときの選び方は、全部で何通りあるか。
- (2)Dが当番となる確率を求めなさい。
- (1)5人から2人を選ぶ場合、たとえば、A, Bの順で選ばれても、B, Aの順で選ばれても同じであるので、選び方は、全部で、5×4÷2=10通りとなる。
- (2)Dが選ばれる場合、残りは、 A, B, C, Eの誰かであるから、 その場合の数は4通り。

よって、確率は、
$$\frac{4}{10} = \frac{2}{5}$$



応用問題

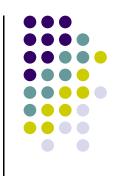






袋の中に赤玉3個、青玉2個、黄玉1個が入っている。この袋の中から2個の玉を同時に取り出すとき、次の確率を求めなさい。

- (1)2個とも赤玉である確率
- (2)赤玉が1個、青玉が1個である確率
- (3) 黄玉が1個含まれている確率
- (4)2個の玉が同じ色である確率



それでは、応用問題を解いてください。



確認・応用問題・Practiceの解答(PDF&解説動画)は、

<u>http://e-clus.com/</u> で購入できます。







学習動画イークルース



